

# 東日本ユニオン よこはま

JR東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/ 松田 和秀  
編集者/ 教育・広報部

## 申4・5号「2017年3月ダイヤ改正」に伴う 職場環境要求に関する団体交渉開催

横浜地本は3月14日、申第4・5号「2017年3月ダイヤ改正」に伴う職場環境要求に関する団体交渉に臨みました。

交渉の冒頭で、私たちは、安全については会社が目指すトッププライオリティであり、何があっても最優先される課題である。そうした内容についてはしっかりと議論し改善に向けて進めて行く。社員・お客さまの「命」を守るために安全は大事である。サービスについてはお客さまの満足度を上げるために向上させるべきであり、収入確保につなげていかななくてはならない。

職場環境改善要求については、社員のやる気につながってくる内容である。この社員のやる気につながる内容というのが過去を振り返っても大事であり、社員がやる気があったからこそ国鉄改革から31年が経ち、今後の30年を見据えてどのような会社を目指すのかを、今後も議論を重ねて進めて行きたい。

今職場の中では、国鉄改革時代にあった社員同士のぎくしゃくした状況を感じる。急に防犯カメラが設置されたり、会社の掲示物が多くなったりというのが職場の混乱を招いているのではないかと危惧している。そういう状況だからこそ、しっかりと職場環境改善要求という内容で、会社と向き合って議論をして改善していく内容があれば改善していくということで、社員のやる気につなげてもらいたい。私たちは安全第一を考えて行動していきたいと考えているので、しっかりと議論を作っていくことを訴え区別の交渉に臨みました。



**区別の交渉・議論内容は、各分会発行の情報を参照してください。**